

心安職

自衛隊、刑務官・法務教官（技官）、消防、海保、警察

in 尾道

公務員ガイダンス

参加費無料、事前申込み不要

令和7年 2月1日（土） 10:00~16:00

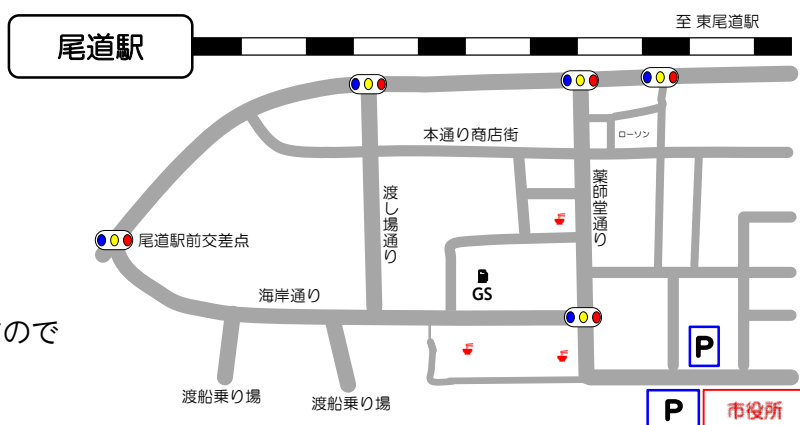


会 場: **尾道市役所(2階)**
多目的スペース1及び2
(広島県尾道市久保1丁目15-1)
※尾道市役所駐車場は「有料」となります。

対 象: **高校生以上**(保護者同伴可)

内 容: 各ブースにて、業務内容や採用試験等
に関する説明

その他: 開催時間内は、自由に入退場できますので
ご都合の良い時間にお越しください。



【お問い合わせ先】 自衛隊広島地方協力本部尾道出張所 ☎0848-22-6942

～説明会の特徴～

- ・各部署にて個別に聞きたいことが質問できます。
- ・服装・入退場は自由です。履歴書も不要！
- ・複数の公安職公務員について、知るきっかけができます。

～説明会の内容～

公安職公務員ガイダンスとは・・・

- ・警察官、消防士、海上保安官、自衛官、刑務官等のお仕事を紹介する説明会です。
- ・高校生以上を対象としており、既卒の方や保護者の皆様も是非お越しください。
- ・採用広告やホームページ説明では分からないことも、この説明会で解決します。
- ・複数のブースを回る方も多く、多職種との比較や新たな情報を得ることができます。
- ・前回参加された方からは「分かり易い説明で就職先の検討や他職種の仕事内容も聞けてとても役立ちました。」などの声もありました。

令和5年7月開催時の合同ガイダンス風景



～説明会場などについて～

- ・尾道市役所2階 多目的スペース1 及び2が会場です。
- ・受付にてアンケート用紙を配付する予定です。
- ・尾道市役所の駐車場は有料となります。

自衛隊の職種・職域

え!! こんな仕事もあるの!?

気象員として、航空機が安全に運航できるよう、霧や風など、天気を観測しています。

久松宏平 (21)



海上自衛隊/下総教育航空群 下総航空基地隊 運航隊 気象班 海士長

臨床検査技師[®]として病院に勤務。隊員および民間の方の血液検査を行っています。

吉村美歩 (25)



海上自衛隊/自衛隊横須賀病院 検査研究課 2等海曹

調理員として艦内で食事を作っています。約7名の調理員がチームとなり、約150名の乗員に3食を提供します。おいしい食事を作ることで、乗員の仕事へのモチベーションを上げることが私の使命です。

鈴木智敬 (25)



海上自衛隊/第11護衛隊 護衛艦やまぎり 海士長

偵察隊員として、バイクで情報収集を行うのが私の仕事です。誰よりも先に現場に赴き、敵の位置や道の状況など、作戦を立てる上で役立つ情報を収集。災害時には孤立地域や倒木で塞がれた道の偵察も行います。

藤田悠也 (25)



陸上自衛隊/第1偵察隊 第3偵察小隊 陸士長

警備犬と共に基地を警備するドッグハンドラーとして、日々訓練に励んでいます。

吉沢尚凌 (25)



航空自衛隊/第7航空団基地業務群管理隊 空士長

音楽隊で歌唱と打楽器を担当し、事務仕事と並行しながら日々練習を重ねています。遠征も多く、長い時間を共にする音楽隊は家族みたいな存在。お客様から拍手や声掛けをいただけることが一番のやりがいです!

森本史織 (30)



陸上自衛隊/第1音楽隊 3等陸曹

自衛隊の警察として、隊内で事件が起きた際の**犯罪捜査**や、VIPの警護等を行います。

竹中恵理華 (30)



陸上自衛隊/第126地区警務隊 3等陸曹

政府専用機で**CA**として勤務している隊員もいますよ!



航空自衛隊/中部航空方面隊司令部 支援飛行隊 整備隊 空士長

航空機整備員として航空機を安全な状態に仕上げ、パイロットに提供しています。

福垣真直 (24)



仕事内容は第一線で活躍する業務や、物品等を購入する業務、隊員の食事を作る業務など様々です。



取得機会のある資格の一例

車両関係

自動車整備士 (1~3級)
大型自動車運転免許 (1種)
大型特殊免許
けん引免許

船舶関係

小型船舶操縦士
潜水士

航空関係

航空管制官
航空無線通信士

医療関係

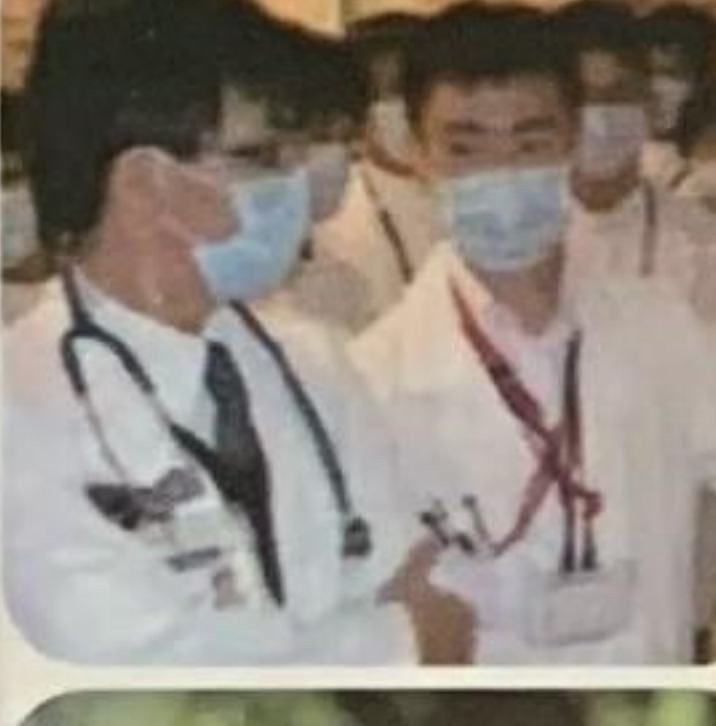
救命救急士
准看護師
臨床検査技師
診療放射線技師

その他

危険物取扱者 (乙種4類)
公害防止管理者 (第1~4種)
ガス溶接 (アーク溶接) 技能者資格2級ボイラー技士
電気工事士、パソコン検定 (3・4級)
英語検定 (2・3・4級)
情報処理 (1・2級)
調理師免許、栄養士



自衛官の道しるべ

コース	特 徴	対象年齢	自衛官候補生	2士	1士	士長	3曹	2曹	1曹	曹長	3尉	2尉～
 Course 1 一般幹部候補生	幹部自衛官を養成するコース。 陸・海・空曹長に任命され、各幹部候補生学校に入校し、約1年の課程を経て、3尉（院卒者試験合格者は2尉）に昇任します。	【基準】 22歳以上 26歳未満 【その他】 大卒20歳以上 院卒20～28歳未満									入隊 幹部候補生学校入校 約1年 曹長※1 (243,500円～)	昇任 ※1 給与は学歴・職歴等により異なります。 3尉※1 (267,200円～)
 Course 2 航空学生	海上・航空自衛隊のパイロットを目指す幹部自衛官養成コース。入隊後約3～4年で国家資格（事業用操縦士）が取得できます。飛行幹部候補生課程修了後、3尉に任官します。	【海】 18歳以上 23歳未満 【空】 18歳以上 21歳未満	入隊 6ヵ月 2士※1 (198,800円～)	2年間の基礎教育修了後3曹へ 6ヵ月 1士※1 (206,300円～)	1年 士長※1 (212,100円～)	昇任 約1年 3曹※2 (326,784円～)	飛行幹部候補生(フライトコース) 約1年 2曹 1曹 曹長			昇任 ※1 給与は学歴・職歴等により異なります。 ※2 航空手当を含みます。 (機種によって異なります)		
 Course 3 一般曹候補生	部隊の中核である曹を養成するコース。 陸・海・空の各部隊で経験を積み、入隊後、2年9ヶ月以降、選考により曹へと昇任します。3曹昇任後4年（大学卒は1年）で幹部への受験資格が得られます。	18歳以上 33歳未満	入隊 6ヵ月 2士※1 (198,800円～)	6ヵ月 1士※1 (206,300円～)	1年9ヵ月以上 士長※1 (212,100円～)	昇任 選考により 3曹※1 (220,800円～)	幹部選抜試験受験資格 3曹昇任後4年（大卒者は1年）で部内幹部候補生の受験資格が得られる 昇任 選抜試験 約1年 幹部候補生学校入校			昇任 ※1 給与は学歴・職歴等により異なります。		
 Course 4 自衛官候補生	陸は2年、海・空は3年の任期制隊員コース。入隊して自衛官候補生として経験を積み、その後2等陸・海・空士に任命されます。任期終了後は民間企業へ就職したり継続任用も可能です。選抜試験に合格すれば曹や幹部へ進むこともできます。	18歳以上 33歳未満	入隊 3ヵ月 自衛官候補生手当 (157,100円)	任用 6ヵ月 自衛官任用一時金 (221,000円) 2士※1 (198,800円～)	1年 試験により3曹へ 継続任用・任期満了 特例退職手当金 任期を満了した際には、2年間の勤務で約63万円、3年間の勤務で約103万円、2任期目で約160万円支給されます。	昇任 選抜試験	幹部選抜試験受験資格 3曹昇任後4年（大卒者は1年）で部内幹部候補生の受験資格が得られる 昇任 選抜試験 約1年 幹部候補生学校入校			昇任 ※1 給与は学歴・職歴等により異なります。		
 Course 5 防衛大学校学生	幹部自衛官を養成する学校。 卒業時「学士」の学位が授与されます。卒業と同時に曹長に任命され、陸・海・空の各幹部候補生学校（約1年）を卒業後、幹部自衛官（3尉）となります。	18歳以上 21歳未満	入校 学生手当：131,300円	4学年卒業後、曹長に任命							卒業 幹部候補生学校入校 約1年	昇任
 Course 6 防衛医科大学校医学科学生	医師である幹部自衛官を養成する学校。 卒業と同時に曹長に任命され、幹部候補生学校（約6週間）で教育を受け、医師国家試験に合格した者に医師免許が与えられ、幹部自衛官（2尉）となります。 (卒業後9年未満で離職する場合は償還金が必要)	18歳以上 21歳未満	入校 学生手当：131,300円	6学年卒業後、曹長に任命							卒業 幹部候補生学校入校 約6週間	昇任 医師国家試験合格者
 Course 7 防衛医科大学校看護学科学生	保健師・看護師である幹部自衛官を養成する学校。卒業と同時に曹長に任命され、幹部候補生学校（約6週間）で教育を受け、幹部自衛官（3尉）となります。 (卒業後6年未満で離職する場合は償還金が必要)	18歳以上 21歳未満	入校 学生手当：131,300円	4学年卒業後、曹長に任命							卒業 幹部候補生学校入校 約6週間	昇任 保健師・看護師国家試験合格者
 Course 8 高等工科大学校生徒	将来の技術的スペシャリストな陸上自衛官を養成する学校。提携する通信制高等学校の卒業資格を取得することもできます。卒業後、士長に任官。約1年後には3曹に昇任します。 (防衛大学校学生・航空学生等の受験は可能)	15歳以上 17歳未満	入校 学生手当：117,900円	3学年卒業後、士長に任命			卒業 生徒陸曹候補生課程入校 約1年	昇任	幹部選抜試験受験資格 3曹昇任後4年で部内幹部候補生の受験資格が得られる 昇任 選抜試験 約1年 幹部候補生学校入校			昇任
 Course 9 予備自衛官補 (一般・技能)	身分：非常勤の特別職国家公務員 手当：教育訓練招集手当：日額 8,800 円 訓練日数：【一般】3年以内に50日 【技能】2年以内に10日 指定された教育訓練を修了した者は、修了の翌日に陸上予備自衛官として任用されます。	【一般】 18歳以上 52歳未満 【技能】 18歳以上 55歳未満 (要国家資格等)	予備自衛官 Course 9 → Course 10 陸上予備自衛官としての任用 任期：3年 任期修了後、引き続き希望する者は選考により3年を任期として継続任用されます。 予備自衛官手当：月額 4,000 円 訓練招集手当：日額 8,100 円									

注：給与、手当は法改正により改定される場合があります。

自衛隊の職種・職域

JSDF Occupational Categories

自衛隊の仕事が
よくわかる！

自衛官募集ホームページ

陸上自衛隊 JAPAN GROUND SELF DEFENSE FORCE

普通科	機甲科
地上戦闘の骨幹部隊として、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、作戦戦闘に重要な役割を果たします。	戦車部隊、機動戦闘車部隊、水陸両用車部隊及び偵察部隊があり、戦車などの正確な火力、優れた機動力及び装甲防護力により、敵を圧倒撃破するとともに迅速に機動します。
野戦特科	高射特科
火力戦闘部隊として大量の火力を随時随所に集中して、広範な地域を制圧します。	対空戦闘部隊として侵攻する航空機等を要撃するとともに、広範囲にわたり迅速かつ組織的な対空情報活動を行います。
情報科	航空科
情報に関する専門技術や知識をもって、情報資料の収集・処理及び地図・航空写真の配布を行い各部隊の情報業務を支援します。	各種ヘリコプター等をもってヘリ火力戦闘、航空偵察、部隊の空中機動、物資輸送、指揮連絡等を行い、地上部隊を支援します。
施設科	通信科
戦闘部隊を支援するため、各種施設器材をもって、障害の構成・処理、陣地の構築、渡河等の作業を行うとともに、施設器材等の整備を行います。	各種通信電子器材をもって部隊間の指揮連絡のための通信確保、電子戦の主要な部門を担当するとともに、写真・映像の撮影処理並びに通信器材等の整備を行います。
武器科	需品科
火器、車両、誘導武器、弾薬の補給・整備、不発弾の処理等を行います。	糧食、燃料、需品器材や被服の補給・整備及び回収、給水・入浴・洗濯等を行います。
輸送科	会計科
国際平和協力活動等における民間輸送力による輸送や各種ターミナル業務などの輸送を統制するとともに、特大型車両等をもって部隊等を輸送します。	隊員の給与の支払いや部隊が必要とする物資の調達等の会計業務を行います。
衛生科	警務科
患者の治療や医療施設への後送、隊員の健康管理、防疫の技術援助及び衛生資材の補給整備等を行います。	犯罪の捜査、警護、道路交通統制、犯罪の予防等、部内の秩序維持に寄与します。
化学科	音楽科
各種化学器材をもって放射性物質等で汚染された地域を偵察し、汚染された人員・装備品等の除染を行います。	音楽演奏を通じて隊員の士気を高揚するとともに広報活動を行います。

海上自衛隊 JAPAN MARITIME SELF DEFENSE FORCE

射撃	水雷
護衛艦等において、砲、ミサイルを操作し、各種目標に対する攻撃を実施します。また弾火薬等の取り扱いを実施します。	護衛艦、潜水艦で魚雷等の水中武器、ソナー等の水中捜索機器を操作し、潜水艦の捜索、攻撃及び器材の整備を行います。
掃海機雷	航海・船務
掃海艦（艇）等で機雷探知機、掃海具等を操作し、機雷の処分及び機雷の調整、器材の保守整備等を行います。	航海は、艦艇の艦橋において航海に関する業務を実施します。船務はレーダー・電波探知装置等を活用し、戦術活動を実施します。
航空管制	航空機整備
飛行場で離着陸する航空機またはその周辺を飛行する航空機の無線・レーダー等での誘導等を業務とします。	航空機の機体、エンジン及び計器並びにこれらを維持するための器材等の整備、修理、補給等に関する業務を行います。
経理・補給	施設
給与・旅費等の計算、物品等の調達、部隊の任務を遂行するために必要な装備等を準備し、供給する業務を実施します。	国有財産についての管理、運用、施設器材・施設車両を用いての建設、道路等の工事及び器材の設備を行います。
通信	機関
陸上基地、艦艇及び航空機等の通信、暗号の作成及び翻訳、通信器材・暗号器材及び関連器材の操作整備等の業務とします。	エンジン（ガスタービン、ディーゼル等）発電機等の運転、整備及び火災、浸水対処等を業務とします。
潜水	飛行
浅海域における簡単な水中作業や機雷・不発弾処理等の爆発物の捜索・処分、深海域における潜水艦の乗員の救助に従事します。	P-1/P-3C哨戒機、US-1A/2救難飛行艇、SH-60J/K艦載ヘリコプター等の搭乗員として飛行任務を実施します。
情報	衛生
情報処理の収集、処理及び情報の配布、秘密保全等を業務とします。	病院における医療及び医務室における健康管理や身体検査を実施するとともに、潜水に関する調査・研究等を業務とします。
気性・海洋	音楽
気象・海洋観測、天気図類の作成、気象・海洋関係の情報の伝達に関する業務を行います。	音楽演奏を通じて隊員の士気を高揚します。また、広報活動に関する業務を行います。

航空自衛隊 JAPAN AIR SELF DEFENSE FORCE

操縦	航空管制
それぞれの部隊の航空機を運用し、防空をはじめとする各種航空作戦等の任務を遂行します。	飛行場において、離着陸する航空機を誘導する航空交通管制業務を行います。
兵器管制	気象
日本の領空を常時監視し、接近または侵入してくる航空機等を早期に発見、識別し、必要に応じて戦闘機などの誘導を行います。	部隊の運用に必要な航空気象に関するデータの収集、予報などを行い、それらの情報を全国の部隊に提供しています。
警備	隊務管理
航空自衛隊の基地の警備を行い、基地内の人員、施設及び器材の防護及び警戒に関する業務を行います。	航空自衛隊の任務遂行に必要な総務、人事、厚生、教育、適性検査及び隊務の能率的運営に関する業務を行います。
施設	輸送補給
施設の取得、建設、管理、処分等に関する管理などの業務を行います。	航空機又は車両による人員・貨物の輸送に関する業務、物品の需給統制、在庫管理、取得出納、保管等の業務を行います。
高射（運用／整備）	航空機整備
侵襲してくる航空機や弾道ミサイルを撃破するため、ペトリオットミサイルシステム等の操作及び機材の整備を行います。	航空機、航空機用エンジン、航空機搭載の火器管制装置、武器、弾薬及び車両の整備に関する業務を行います。
衛生	情報通信
医療事務管理、衛生管理、衛生運用及び医療施設管理に関する業務を行います。	情報通信システムの運用・整備等に関する業務、サイバー・電磁波・宇宙領域に関連する業務又はその支援等を行います。
法務	宇宙
損害賠償業務や民事裁判等の訴訟業務を行うほか、作戦における法制面の業務を行います。	宇宙領域専門部隊で、宇宙空間の安定利用のため、宇宙状況監視などを行います。
音楽	会計調達
広報、宣伝及び儀式等に関する音楽演奏の指揮、指導を行います。	予算の編成、執行計画の作成、調達要求、原価計算、契約、監督、検査等の会計調達業務を行います。